

令和6年度 学校経営構想 岩沼市立岩沼西中学校

1 学校経営の基本方針

岩沼市教育基本方針のもと、公教育の精神に則り、教育公務員としての使命感と実践的指導力の涵養に努め、地域・生徒の実態に即して、全職員の協働により創意と活力に満ちた学校づくりをめざし、本校教育目標の具現化を図る。

社会的な要請
 変化の激しい社会の中で「生きる力」を育み、特色ある教育活動の展開が求められている。
 ○習得した知識を活用し、自ら学び、考え、課題を解決する力
 ○思いやりや感動する心を持ち、他人と強調できる豊かな人間性
 ○たくましく生きるための体力保持と心身の健康

地域の特性・保護者の願い
 素直で学ぶ意欲も高く、期待に応えようとする生徒が多い。地域や保護者の教育への関心は高い。
 ○基本的な生活習慣や規範意識の定着
 ○学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着
 ○協調性や思いやり、たくましさの育成

2 教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像「知・徳・体の調和のとれた生徒」

「主体的に学習に取り組む生徒」
 ○夢と志を持ち、自己実現に向かって自ら学ぼうとする生徒
 ○創意工夫しながら高い知性を獲得しようとする生徒

「思いやりを持ち協力する生徒」
 ○他人の立場を理解し、協働できるコミュニケーション力を持つ生徒
 ○体験活動や本物に触れ、感動する心を持つことができる生徒

「心身の健康を保持できる生徒」
 ○人権意識を持ち、自他を認めることのできる生徒
 ○困難な場面で、より良い解決法を選択し、粘り強く取り組むことができる生徒

目指す学校像

「歌があり 花があり 絵がある 子どもたちの笑顔があふれる学校」
 ○生徒が生き生きと輝く、活力ある学校
 ○教育環境の整った感性豊かな学校
 ○保護者や地域と連携し、信頼される学校

目指す教師像

「生徒と共に成長する教師」
 ○豊かな人間性を持ち、生徒の力を引き出せる教師
 ○授業力や指導力の向上に努める教師
 ○心身ともに健康で、信頼される教師

3 本年度の重点事項

(1) 活力ある充実した教育活動を展開する教育課程編成の工夫(教務部)

- 行事等に関する評価・反省を適切（PDCA サイクル）に行い、柔軟な発想と工夫に満ちた教育活動を展開する。
- 縦断的・横断的な計画のもと、体験的活動を重視した総合的な学習の時間の充実を図る。
- ICT 担当部を新設し、校務や教育活動への利活用をさらに推進させ、効率的かつ効果的な教育活動を展開する。

(2) 生徒主体の授業実践(研究部)

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図り、生徒主体の授業（自己調整学習）実践を図る。（指導計画への明記）
- 理論と実践を伴った校内研究の推進に加え、校外研修へ積極的に参加し、授業力向上を図る。
- 学習相談や通級等個別支援の充実の下、個々に応じた指導の実践に努め、学ぶ意欲の高揚を図る。

(3) 発達支持的生徒指導の推進(生徒指導部)

- 志教育の3 視点を活かした教育実践を通し、集団における自己の役割やより良い生き方を主体的に求める態度を育成する。
- 生徒一人ひとりの可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支えるための望ましい支援の仕方を追求する。
- 学び支援教室やSC、SSW、あいるーむ等の関係機関と連携しながら生徒の居場所づくりの充実を図る。

(4) 主体性、自主性を高める生徒会行事・委員会活動の充実(特別活動部)

- 生徒会活動の活性化を図り、自主的・自発的な活動を促しながら所属感を与え、帰属意識を高める指導を充実する。
- 生徒が主体的に考え、判断し、活動し、かつ達成感を味わうことができるように、「支援」「支持」の共通認識のもと、意図的な場の設定を行う。
- 生徒指導3 機能を意識した学級経営を通して、生徒同士、生徒と教師の絆づくりを図る。

(5) 環境・美化の整備と安心・安全な学校生活の保障(保健安全部)

- 安全で快適な学校生活を送ることができるよう、環境整備及び施設管理に努め、清潔で安全な学校づくりを目指す。
- 職員の共通理解の下に、保健安全指導のめあてを共有しながら、見通しを持った指導に努める。
- 心身共に健康で安全な生活を送ることができるよう、自ら望ましい生活習慣を形成しようとする態度を育む。
- 防災や安全に対する意識向上のため、体験活動を重視した体系的な防災教育及び安全教育を実施する。

※下線部は令和6年度新設